

7 情報推進プロジェクト

コンピュータ室及び企画情報室の運営、管理を行っており、おもに地球観測衛星データ解析システムや科学情報システムなどを用いて情報化の推進を図っています。

地球観測衛星データ解析システムは、人工衛星の画像データから土地被覆状況や地表面温度などの情報を解析し、その情報を利用して、環境保全行政の施策へ活用するものです。

平成17年度は、人工衛星の画像データから2005年の熊本地域土地被覆状況を調査しました。

また、ランドサットの画像より解析した地表面温度と気温分布を比較するため、市職員のボランティアを募り、ランドサットが熊本市上空を通過する平成17年8月13日10時35分に気温測定調査を行いました。当日は雲が多かったため良好な衛星画像が得られませんでした。熊本市の気温分布を把握することができました。

科学情報収集システムは、インターネットを介して関係機関からの科学情報の収集や関係機関との連絡を行うものです。それぞれのシステムの構成を表15、表16に示します。

表15 地球観測衛星データ解析システム

区分	機器名	メーカー名	型式	数量	
ハード ウェア	パソコン 本体	N E C	PC-MA25VMZZ6E8B HDD 80GB CPU Pen4-2.53GHz メモリ 256MB	2	
	増設メモリ	I・O データ	DR266E-512E(メモリ 512MB)	4	
	TFT 液晶ディスプレイ	I・O データ	LCD-AD19H(液晶 19 インチ)	2	
	記憶装置 増設 HDD	I・O データ	HDI-120GS2(120GB)	2	
		外付 MO	I・O データ	MOA-IU1.3A	2
		記録型 DVD	I・O データ	DVR-iEH2+1394-PCI3	2
	レーザプリンタ	キャノン	L B P - 2 1 6 0	1	
	プロッタ	ヒューレットパッカ ード	DesignJet 750C Plus	1	
			DesignJet 5500	1	
	カラスキャナ	エプソン	ES-8000	1	
デジタイザ	カルコンプ	デジタイザー34240	1		
ソフト ウェア	画像処理ソフト	E R D A S	ERDAS IMAGINE 8.7	1	
	地図情報処理ソフト	E S R I	Arc GIS 8.3	1	

表16 科学情報収集システム

	機器名	メーカー名	型式
ハード ウェア	パソコン 本体 TFT 液晶ディスプレイ	富士通 (一体型)	FMV K600 CPU 1.7GHz メモリ 384MB HD 40GB
	記憶装置 MO	I・O データ	MOC-U640
ソフト ウェア	O S	マイクロソフト	Windows 2000

接続先 インターネットプロバイダ : O C N メールアドレス: kanken@ruby.ocn.ne.jp
 JICST オンライン情報システム: J O I S
 厚生行政総合情報システム : W I S H - N E T
 環境情報提供システム : E I C ネット